

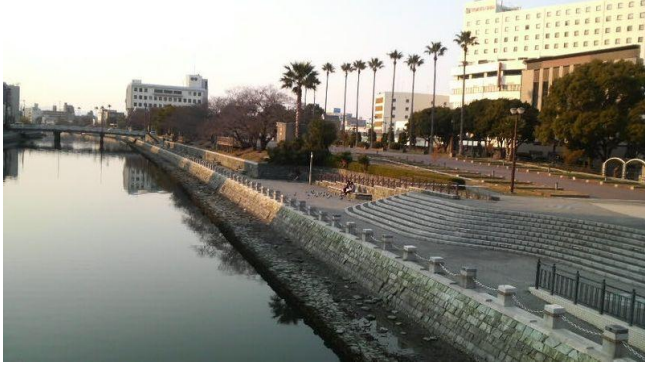

# 徳島LEDアートフェスティバル2013作品公募種別A


## 作品設置候補地について

- 作品設置候補地は、徳島LEDアートフェスティバル2013の会場である徳島市ひょうたん島周辺。会場内の特定の場所での作品の設置、パフォーマンス、ワークショップ等の展開の他、会場内での移動を伴うもの（例：レンタサイクルへの作品展開等）での提案も可能。
- ひょうたん島周辺の特定の場所に限定した応募はできますが、具体的な設置に関しては作品の提案をもとに、管理者等との協議を行い決定します。協議結果によっては、希望の候補地に設置できない場合もあります。
- ひょうたん島周辺の主要な公共空間には、例として次のものがあります。
  - 1 新町川水際公園
  - 2 藍場浜公園・新町川公園
  - 3 助任川河岸緑地
  - 4 中徳島河岸緑地
  - 5 ケンチョピア周辺
  - 6 徳島中央公園（城山周辺）
  - 7 眉山・寺町周辺





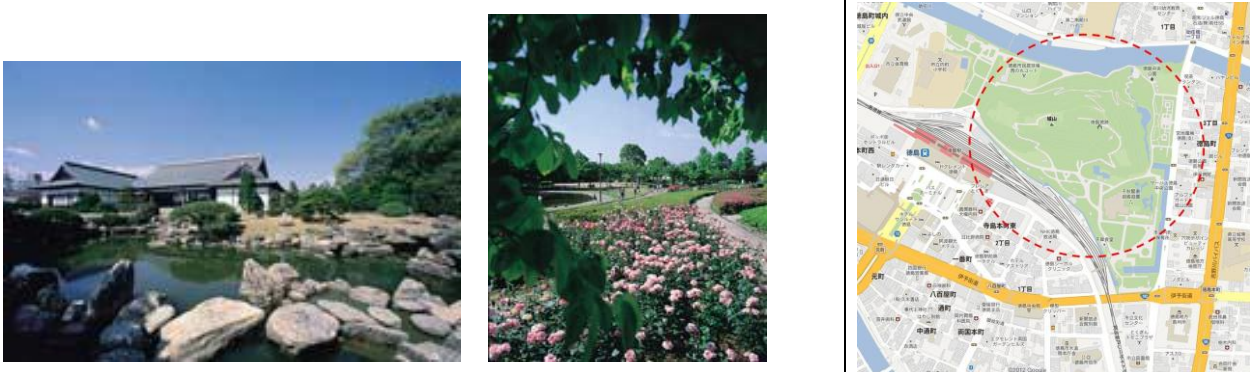
|  |  |                                   |
|--|--|-----------------------------------|
| <p>名称</p>  | <p>ふりがな しんまちがわみずぎわこうえん<br/>新町川水際公園</p>   | <p>徳島市南内町二，三丁目<br/>徳島市東船場町二丁目</p> |
|  |  |                                   |
| <p>概要</p>  | <p>昭和60年に建設省の認定を受けた「中心市街地活性化計画」に基づいて整備された公園で、魅力ある都市環境の創出と中心市街地の活性化をめざし、河川環境と公園整備の2つの事業を徳島県と徳島市で合同施工することにより平成元年に完成。「手づくり郷土賞」「生活を支える自然の水三十選」にも選ばれてる。</p> <p>街と一体となって多彩な催しができるプラザ（広場）、壁泉、湧泉、噴水、階段テラスを流れる水など様々な水の形態を演出できる豊かな水空間、藍蔵をイメージしたモダンなシェルター、ケヤキ、サルスベリ、サクラなどの樹木などがうまく融合した都会的な公園。</p> <p>公園の広場や、対岸にあるしんまちボードウォークでは様々な催しが行われる。</p> <p>公園内にはひょうたん島周遊船の乗船場所があり、ひょうたん島を一周することができる。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010、徳島LEDアートフェスティバル2013 HOPで両国・新町会場として、作品展示、イベントの開催場所となっている。また、フェスティバルの会期外においても、新町橋・ふれあい橋・両国橋にはLEDアート作品を常設展示している。</p> |                                   |
| <p>土地所有・管理</p>   | <p>徳島市公園緑地課</p>  |                                   |
| <p>周辺スポット</p>  | <p>新町橋東公園、しんまちボードウォーク、新町アーケード、両国橋西公園、両国橋東公園、子ども交通公園</p>  |                                   |
| <p>その他</p>   | <p>駐車場なし ※近隣駐車場として、新町地下駐車場（有料）がある。<br/>トイレあり</p>   |                                   |



|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>名称</p>   | <p>ふりがな あいばはまこうえん・しんまちがわこうえん<br/>藍場浜公園・新町川公園</p>   | <p>徳島市藍場町</p>   |
|  |  |  |
| <p>概要</p>   | <p>藍場浜公園は、阿波おどりや阿波の狸まつりなど、様々なイベントの会場として賑わう公園である。公園内の新町川沿いには、桜並木があり、春には、満開の桜が水面に映る。また、名前にも残っているように、かつては藍商で栄えていた場所であり、川沿いには白壁の藍蔵が立ち並んでいた。そのこともあり、あわぎんホール側の船着場には、藍蔵をイメージしたモニュメントがある。さらに、隣接する新町川公園には、たくさんの狸の像がある。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010において、あわぎんホール前の広場に光ガゼボドームの展示、周辺の佐古樋門のライトアップ、三ツ合橋のライトアップを実施した。</p> |   |
| <p>土地所有・管理</p>  | <p>徳島県</p>   |   |
| <p>周辺スポット</p>   | <p>あわぎんホール、佐古樋門、三ツ合橋</p>   |   |
| <p>その他</p>  | <p>駐車場あり ※藍場浜地下駐車場（有料）<br/>トイレあり</p>   |   |

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>名称</p>  | <p>ふりがな すけとうがわかがんりよくち<br/>助任川河岸緑地</p>   | <p>徳島市南前川町<br/>一～四丁目地先</p>  |
|  |   |  |
| <p>概要</p>  | <p>助任川河岸緑地は徳島中央公園の一部で、新町川水際公園に続く第2弾の親水公園。この公園は、「ふるさとの川モデル事業」により徳島県が護岸工事をし、徳島市が公園工事を行った。水と緑と花に親しむことができる公園として市民に親しまれている。</p> <p>河川敷にあるこの公園は、約400平方メートルの花壇に四季折々の花が咲き、訪れる人達や対岸でたたずむ人、遊覧船の観光客に安らぎを与えている。</p> <p>また、ふれあいひろば、干潟観察園、わんぱく広場、せせらぎ広場など見どころ遊びどころがたくさんある。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010では学生公募作品の展示会場、徳島LEDアートフェスティバル2013 HOPでは城山会場の一部として、徳島大学アート創生プロジェクトによる「ハツデンサセルオ花バタケ」を展示するとともに、ひょうたん島音楽祭Ⅱの会場となった。</p> |   |
| <p>土地所有・管理</p>   | <p>徳島市公園緑地課</p>   |   |
| <p>周辺スポット</p>  | <p>徳島県立文学書道館、徳島大学常三島キャンパス</p>   |   |
| <p>その他</p>   | <p>駐車場なし ※近隣駐車場として、徳島中央公園東側駐車場（有料）<br/>トイレあり</p>  |   |

|         |   |   |   |
|---------|---|---|---|
| 名称      | ふりがな  | なかとくしまかはんりょくち   | 徳島市中徳島1・2丁目地先   |
|         |   | 中徳島河畔緑地   | 徳島市新蔵町3丁目地先   |
|         |   |  |  |
| 概要      | <p>助任川の下流部に位置する緑地公園。旧・徳島市立動物園跡地であり、護岸整備されている。</p> <p>公園内には映画『阿波の踊子』の記念碑、徳島藩医を勤めた蘭学者・関寛斎の石碑が建てられている他、藩政の松が公園沿いにそびえており、とくしま市民遺産、光の八十八ヶ所目めぐりに選定されている。また「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選定されている。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010では中徳島会場として、一般公募作品の展示会場となった。</p> |   |   |
| 土地所有・管理 | 徳島市公園緑地課  |   |   |
| 周辺スポット  | 勢玉酒造、福島橋（人柱伝説）、藩政の松   |   |   |
| その他     | <p>駐車場なし</p> <p>トイレなし</p>   |   |   |

|         |  |   |
|---------|--|---|
| 名称      | ふりがな      ケンチョピア   | 徳島市中州町  |
|         | ケンチョピア   |   |
|         |   |  |
| 概要      | <p>ケンチョピアとは、県庁とピア（棧橋）を合わせた造語であり、ヨットやプレジャーボートの停泊地となっている。川岸には公園や遊歩道がつけられ、ボードウォークや美しい青石がしかれた石の階段もある。クリスマスにはヨットがイルミネーションで飾られる。</p> <p>また日本で唯一の県庁前という町中にあるヨットハーバーとしても知られている。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010では、停泊しているヨットに、LEDのイルミネーションが施された。</p> |   |
| 土地所有・管理 | 徳島県  |   |
| 周辺スポット  | 中州みなと公園、三河家住宅、万代倉庫   |   |
| その他     | 駐車場なし<br>トイレなし   |   |

| 名称   | ふりがな とくしまちゅうおうこうえん   | 徳島市徳島町城内1番外 |
|--|--|-------------|
|  | 徳島中央公園（城山周辺）   |             |
|  |  |             |
| 概要   | <p>旧徳島藩主蜂須賀公の居城跡に開設した公園です。本市中心市街地に位置しており、明治39年に開設して以来今日まで、身近なレクリエーションの場として親しまれ、その由来や位置等から市民に象徴的な存在として親しまれている。</p> <p>平成元年に市政100周年を記念して篤志家の寄贈により鷲の門が復元され、続いて数寄屋橋の架け替え、徳島城博物館の開館により城跡公園として整備した。平成18年1月26日、徳島城跡が国史跡指定となった。</p> <p>広大なこの公園は、自然を生かした城山ゾーンを中心に、旧徳島公園ゾーン、スポーツゾーン、休養ゾーン、河岸ゾーンの5つに区分されている。城跡公園のみならず現代の公園としても江戸時代の遺産を活かしながら、旧徳島城表御殿庭園、徳島城博物館、バラ園、流れ池等、見どころがたくさんあり、その美観と位置・広さから総合公園として市民に親しまれ、多くの人々に利用されている。</p> <p>徳島LEDアートフェスティバル2010では、中央公園内堀川ライトアップを実施し、徳島LEDアートフェスティバル2013 HOPでは、城山会場として、城山山頂や公園内の様々な場所に、7点の招待作家作品を展示した。</p> |             |
| 土地所有・管理  | 徳島市公園緑地課   |             |
| 周辺スポット   | 阿波おどり会館  |             |
| その他  | 駐車場あり ※東側と西・南側の2ヶ所。有料。<br>トイレあり  |             |

| 名称  | ふりがな   | 徳島市眉山町  |
|---|--|---|
|   | びざん・てらまち<br>眉山・寺町  |   |
|  |  |  |
| 概要  | <p>眉山は、標高 279m の山頂広場から市内北東部すべてが視界に入り、吉野川大橋からひょうたん島～末広大橋～津田山までを一望できる。夜景も美しい。天気の良い日であれば、淡路島や紀伊半島まで見える。車でも登れるが、ロープウェイで登りながら見る景色のほうが眺めは良い。</p> <p>山頂公園は多くの植物が植えられ、整備されている。</p> <p>高さ 6m、LED4100 個を使った万華鏡「眉華鏡」が設置されている。</p> <p>寺町は、半径 200 メートル以内に、6 宗派 23 寺と神社 2 社が集められている。民家のような建物も見受けられるが、寺社と墓地が大半であり、街中では異彩を放つ一帯となっている。</p> <p>眉山ロープウェイで登る少しの間ではあるが、町並みを上から眺められる。名水のひとつ「錦竜水」があり、錦竜水を使った老舗の焼き餅屋がある。</p> |   |
| 土地所有・管理   | 眉山公園：徳島市公園緑地課  |   |
| 周辺スポット  | 阿波おどり会館、眉山ロープウェイ、眉山山頂、モラエス館、瑞巖寺  |   |
| その他   | 駐車場あり ※眉山山頂は無料<br>トイレあり（眉山山頂）  |   |